

【資料2参考資料】

グループホーム利用者調査まとめ

グループホーム（共同生活援助）入居者実態調査

| | |
|--------|--|
| 目的 | ○グループホームが不足しているという数的な課題なのか、または、現在グループホームの利用者において、必要な支援があればアパートなどでの生活をしたい方もいるがその必要な支援がない、あるいは不足しているのかという地域資源の課題なのか等を把握することを目的に実施。 |
| 調査対象 | 加賀市内のグループホーム23か所 128名対象 (定員139人のうち 空床8名、入院中等3名除く) |
| 調査期間 | 令和5年7月21日～8月4日 |
| 調査方法 | ○本人に記載してもらう。 ○本人の希望により、グループホーム職員、ピアサポーターによるサポートを行うヒアリング形式。 |
| 回収率 | ○114人回収 (回収率 89.1%) |
| 参考資料 | ○アンケート調査票 ○アンケート結果 |
| 結果のまとめ | ○相談できる体制、家事支援（特に食事提供）、すまいの在り方、家族の不安等への支援などの体制があれば、必ずしもグループホームでの暮らしではない選択肢が可能ではないか。 |

調査結果 要点

【質問1 グループホームを利用しているあなたのことを教えてください】

- ▶入居している方は、50歳代が最も多く、次いで60歳代であった。
- ▶障害種別では、知的障がい、次いで、精神障がいであった。
- ▶収入は、年金、次いで、給料(工賃)であった。
- ▶利用しているサービスは、就労継続支援B型、次いで、地域活動支援センターであった。

●課題と提案

①身体障がい者の利用が少ないが、利用できる環境整備が必要ではないか。また、介護技術のノウハウがある職員配置なども検討が必要ではないか。

②年金と就労継続支援B型の工賃では、アパートでの暮らしを想定した時に、収支を考えるとグループホームでの住まいの選択肢しかない人も多いのではないか。グループホーム以外の住まいの在り方の検討が必要ではないか。

調査結果 要点

【質問2 グループホーム利用に関する質問】

- ▶入居してみて、満足している、まあまあ満足しているをあわせると83%占めている。
- ▶グループホームの良い点は、職員がいて安心できる、仲間がいて寂しくないであった。困ることは、人間関係とのことだった。
- ▶グループホームで手伝ってもらっていることは、困った時の相談、書類の確認や手数、家事支援であった。
- ▶今後の住まいとして、現在のグループホームでの暮らしを希望する方が、約半数を占め、家事支援や自分のペースで自由に暮らし、困った時には相談にのってもらえる体制を希望している。
- ▶そのためには、いつでも相談できる体制、家賃補助、家族の理解が必要であるとのことだった。

●課題と提案

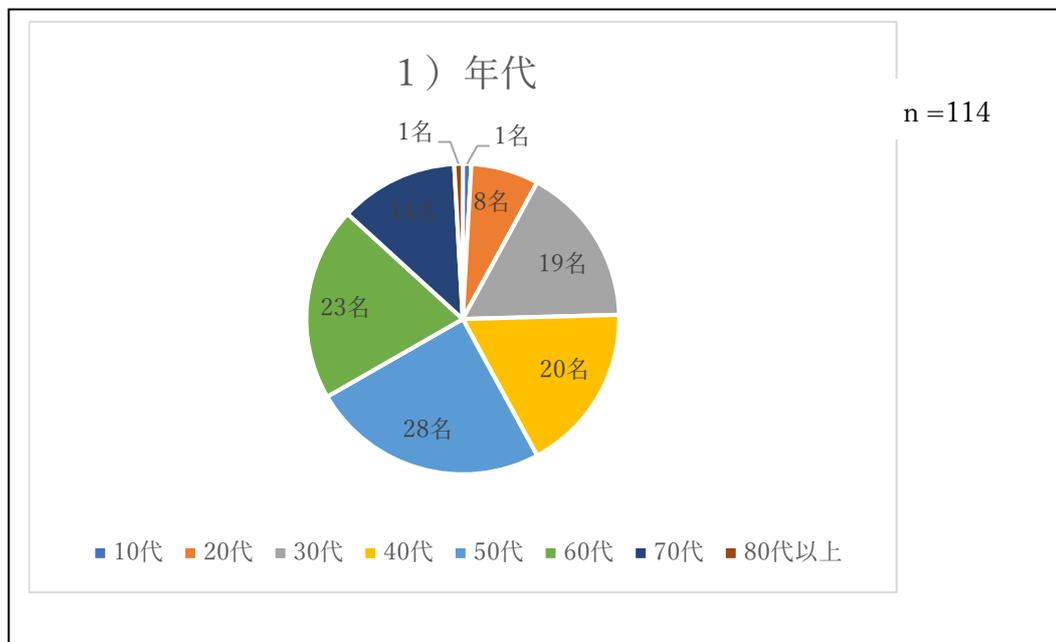
- ①グループホームでの暮らしは満足しているものの、グループホーム以外での暮らしにおいては、家賃補助や工賃アップ、市営住宅の優先入居等の住まいに関する検討が必要ではないか。
- ②また、いつでも相談できる、必要な時に支援が受けられる体制整備が必要ではないか。
- ③グループホーム入居のきっかけにおいて、家族が抱える不安や家族が求める支援に対する取組が必要ではないか。

グループホーム利用者調査報告書

集配数:128名 回収数:114名 回収率:89.1%(小数点第2位以下、切り上げ)
(※加賀市内 GH 定員数:139名 内、空床:8床、入院中等:3名を除く、128名に配布)

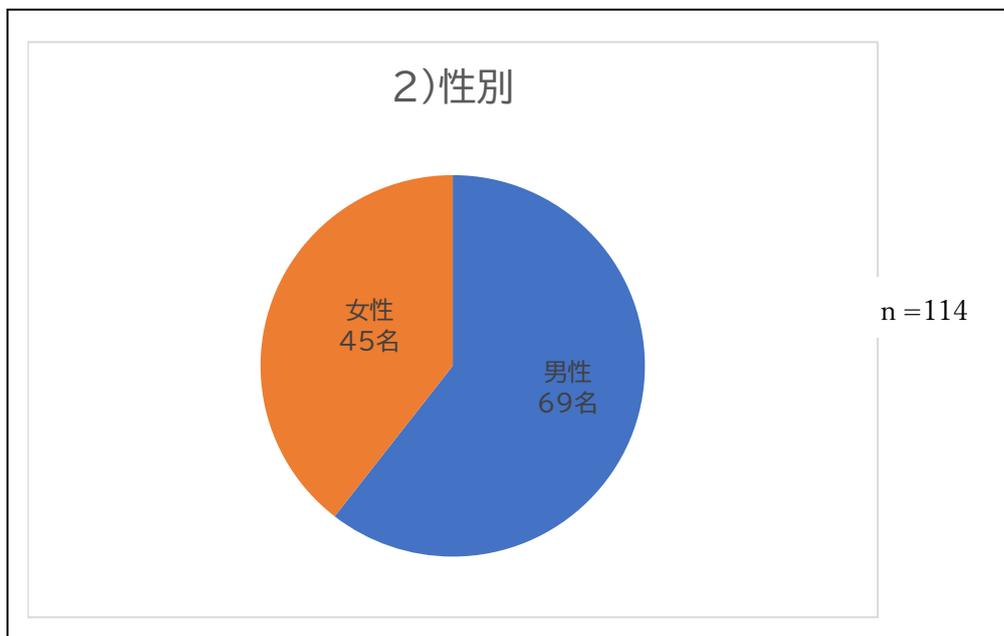
質問1,グループホームを利用しているあなたのことを教えてください。

1)年代



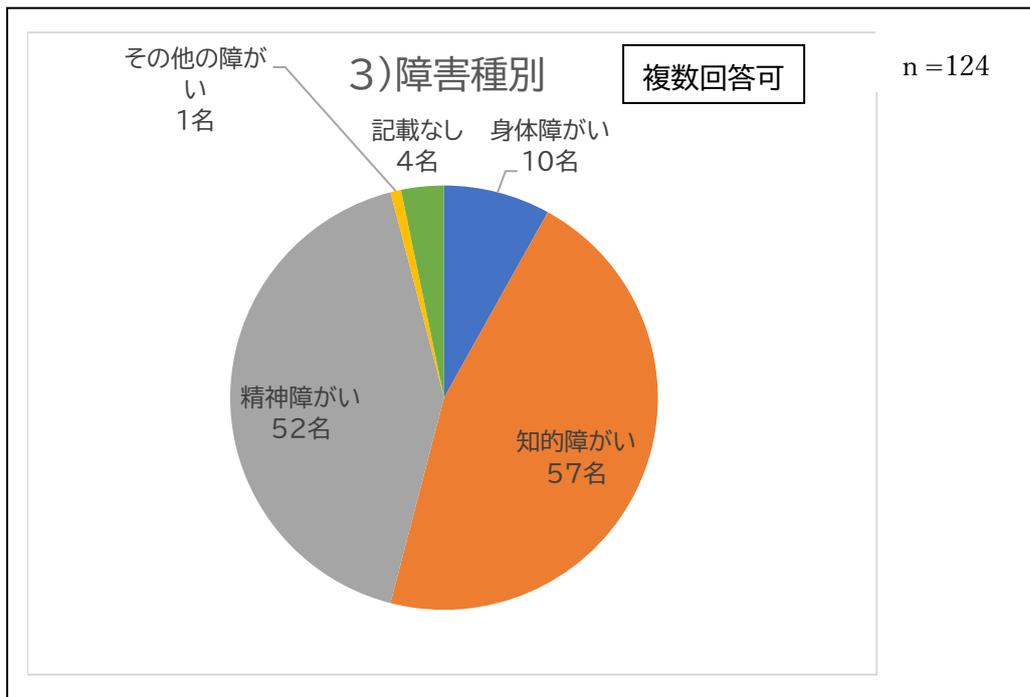
年代別では、50代が最も多く、次いで60代。60代以上が占める割合は、33.3%(38名)。

2)性別



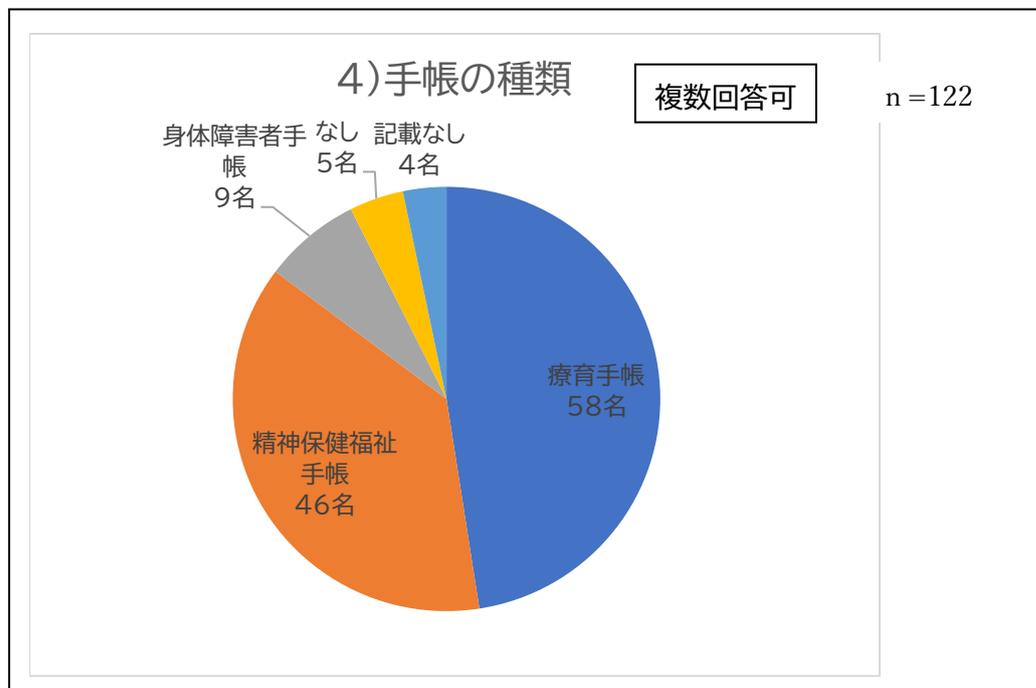
男性が60.5%(69名)、女性が39.5%(45名)であり、男性が6割を占める。

3)障害種別



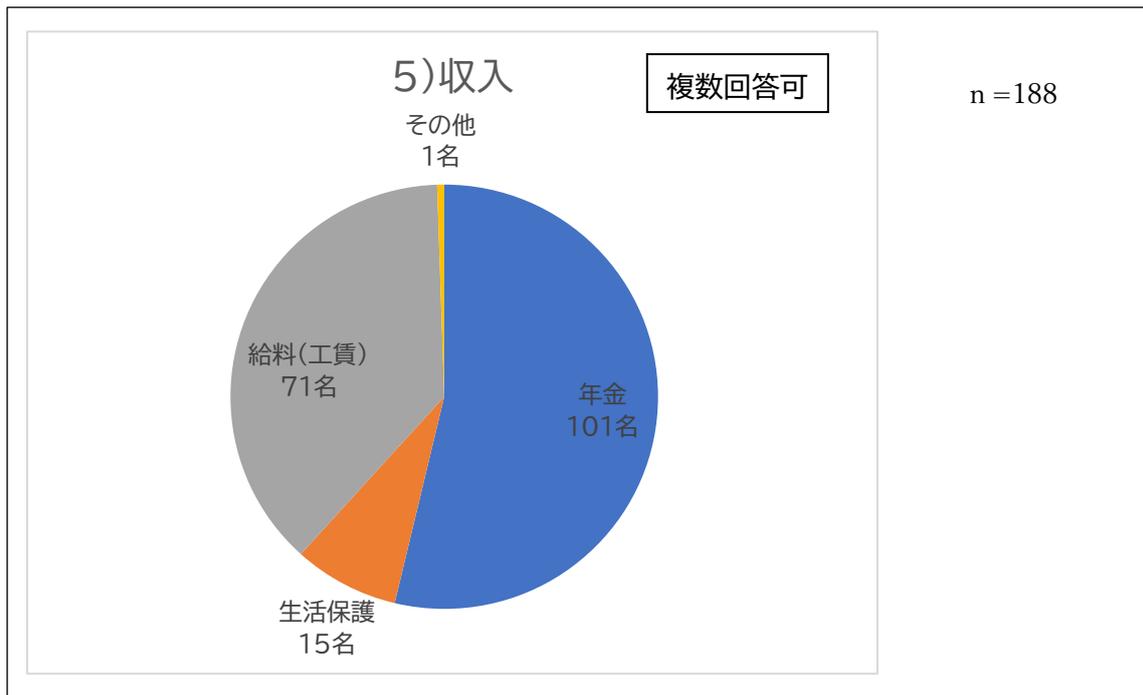
知的障がいが46.0%(57名)、精神障がい41.9%。身体障がい最も少なく、8.1%(10名)となっている。

4)手帳の種類



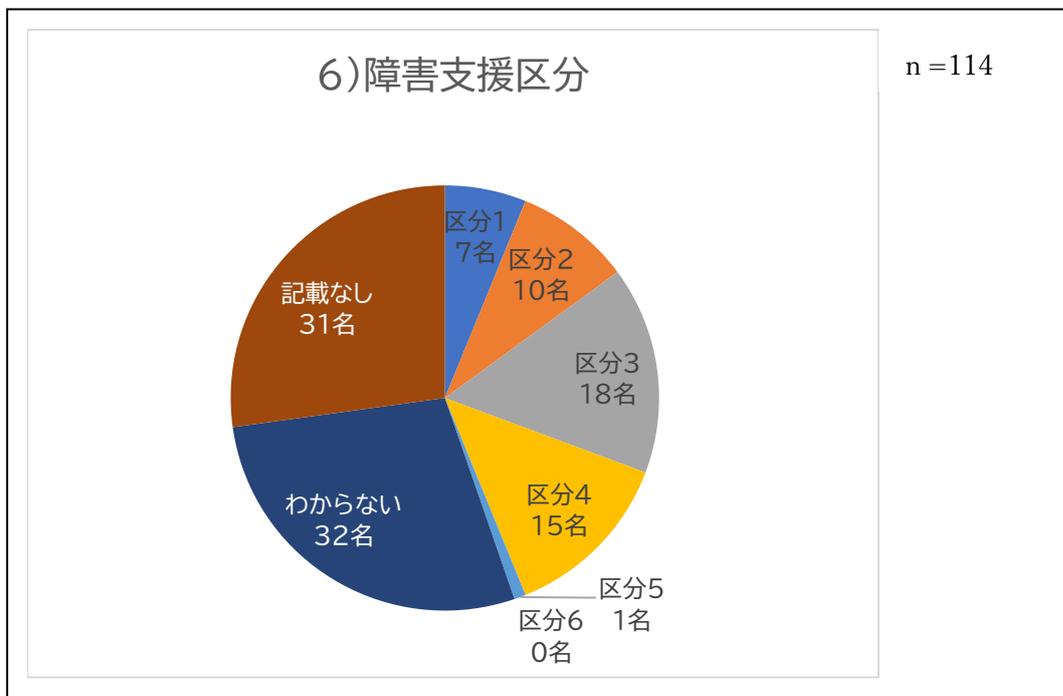
療育手帳が47.5%(58名)、精神保健福祉手帳が37.7%(46名)となっている。

5)収入



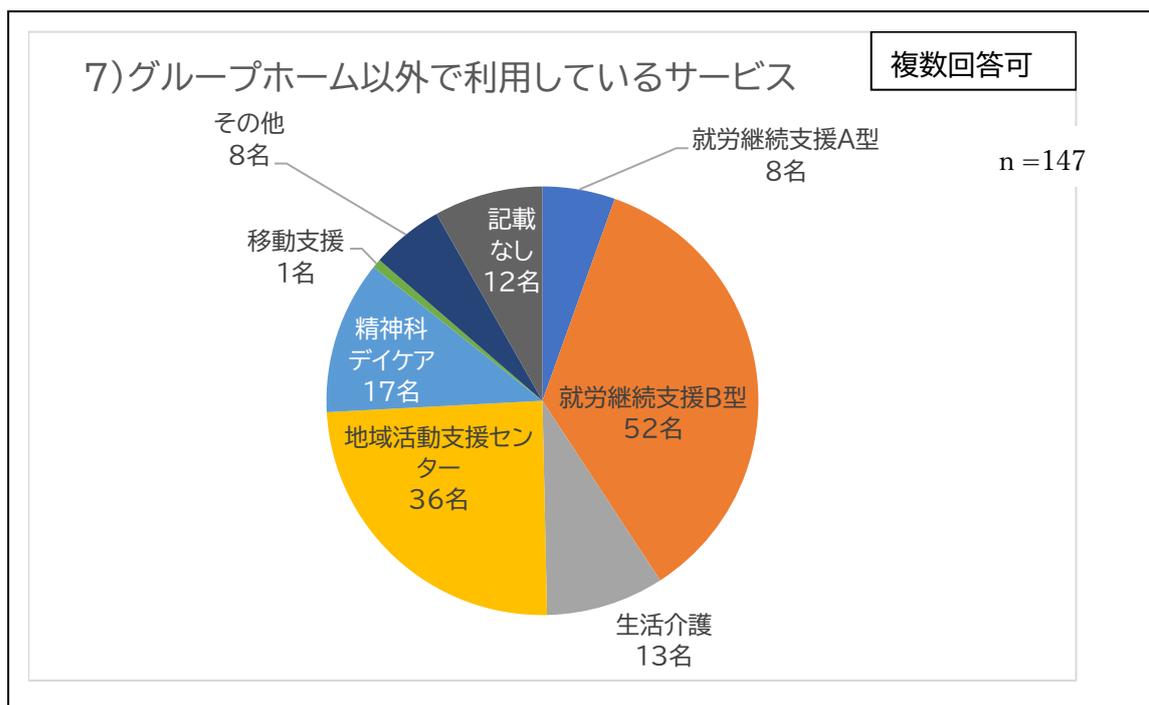
何らかの年金を受給している人が 53.7%(101 名)と最も多く、次いで工賃で収入の得ている人が 37.7%(71 名)。

6)障害支援区分



区分1及び2が14.9%で、区分3以上が28.9%(33名)。

7)グループホーム以外で利用しているサービス



就労 B 型が 35.4%(52 名)と最も多く、A 型と合わせると就労継続支援事業を利用している人は 40.8%(60 名)。

【質問1における考察】

- ・年代でみると、知的障がい者は 30～50 代が多く、精神障がい者は 50～70 代が多いことがわかる。
(※障害別グラフを記載) 知的障がい者は、親亡き後の生活を考えた利用であり、精神障がい者は退院後の住まいであったり、親が高齢になり支援ができない、親が亡くなったための利用が多いのではないかと考える。精神障がい者では、高齢精神障がい者の住まいとしての利用につながっている。
- ・手帳については、療育手帳または精神保健福祉手帳を所持している人が多く、身体障害者手帳を所持している人は少ない。身体障がい者の利用できる GH がバリアフリー等のハード面、介護などのソフト面を備えている GH が無い現状があるのではないかな。
- ・収入については、知的障がい者は年金や工賃と回答した人が多い。知的障がい者は若い世代の利用が多いため年金の種別は障害年金だと思われるが、年金プラス就労継続支援事業所 B 型の工賃だけでは GH 以外での生活が難しいのではないかな。
(※障害別グラフを記載)
- ・収入については、精神障がい者は他障がいと比較すると生活保護を受給している人の割合が多い。生活保護を受給することで家賃については住宅扶助があるため、その範囲内であれば GH ではなくても、アパート等への移行が可能となるのではないかな。
- ・GH 以外で利用しているサービスについては、知的障がい者は就労継続支援事業所 B 型の利用をしている人が多いことから、就労が難しく、生活介護を利用する人は生活全般における支援や夜間の職員の配置等のソフト面が充実している GH がないため利用できないのではないかな。また、精神障がい者では、デイケア等の日中利用でき、食事提供もある場所があり、他障がいよりも利用できるサービスが多いことで GH での生活が成り立っているのではないかな。
(※障害別グラフを記載)

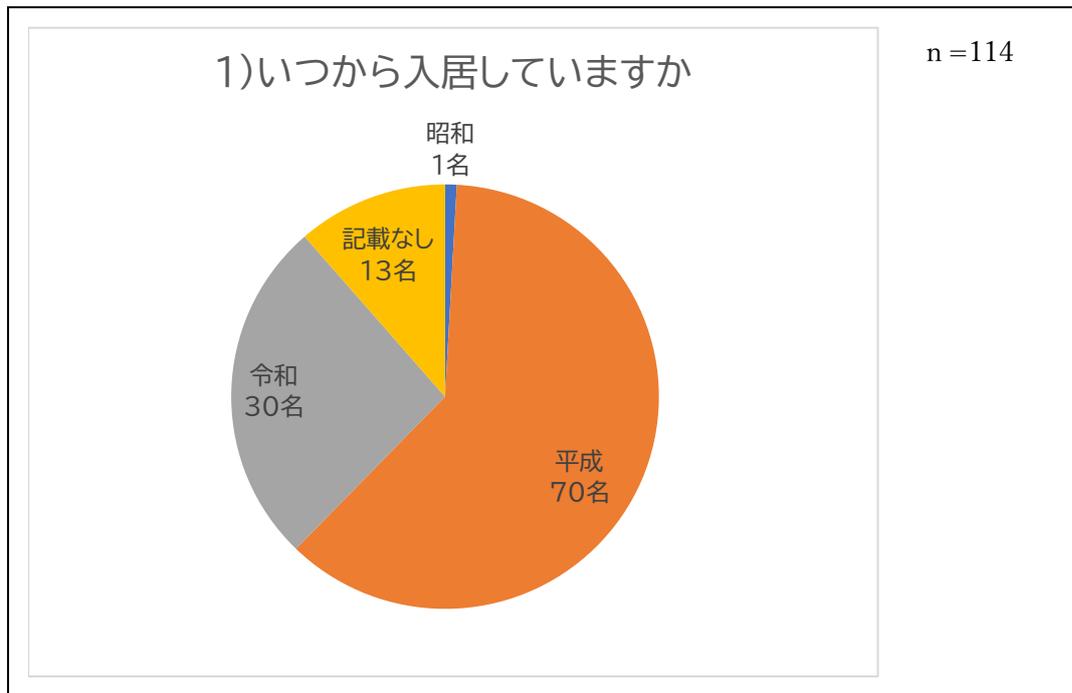
【質問1でみえた課題と提案】

・身体障がいの特性上、入所施設を住まいの場として選択する、あるいは選択せざるを得ない状況があるのか。介護の必要度にもよるが、身体障がい者が利用できる環境を整えるためには、①一人ひとりの障がいの状況に合わせた設備を揃えることなどのハード面、②介護技術をもった職員の配置などのソフト面での課題がある。

・障害年金プラス就労継続支援事業所B型の工賃だけでは、アパートでの暮らしを想定した場合に、家賃(3万程度)、光熱水費等の支出を考えるとGHしか選択肢がない人も多い。就労継続支援事業所B型や地域活動支援センター等の工賃のアップや体調の不安定さによる収入の減少に対する支援があればGH以外での生活の選択肢が増える人もいるのではないかと課題に対する取り組みを市やおとな部会就労ワーキングと検討。

質問2. グループホーム利用に関する質問

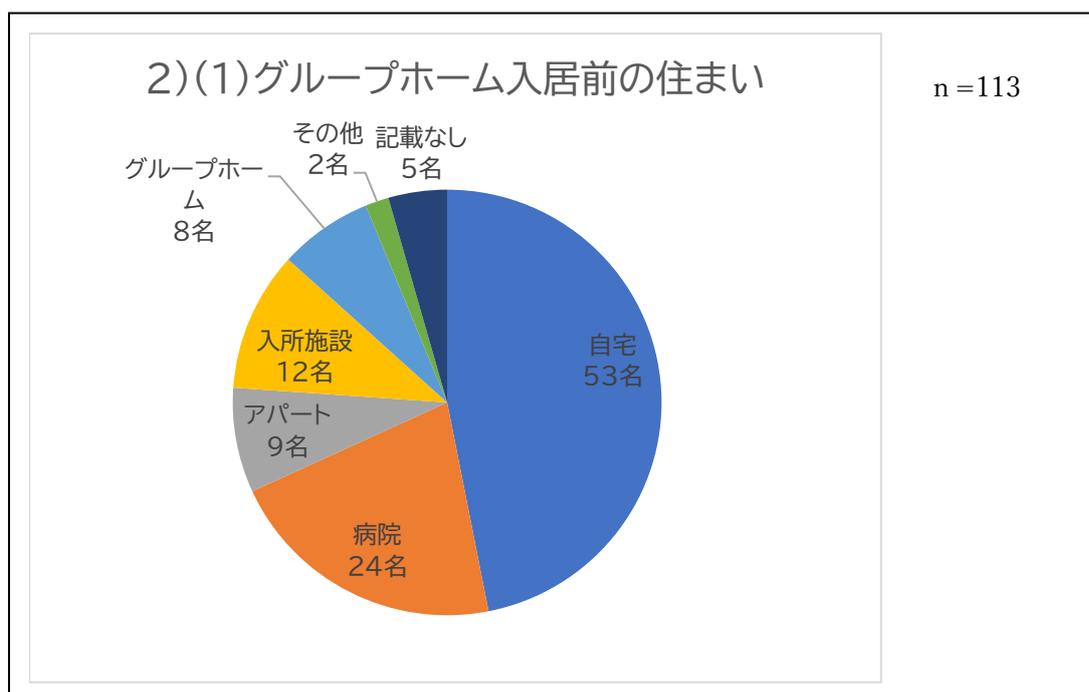
1)現在の GH にはいつから入居していますか？



グループホームに入居している期間は平成元年以降に入居した人が 61.4%(70 名)。令和元年以降に入居した人が 26.3%(30 名)。5 年以上入居している人が多い。

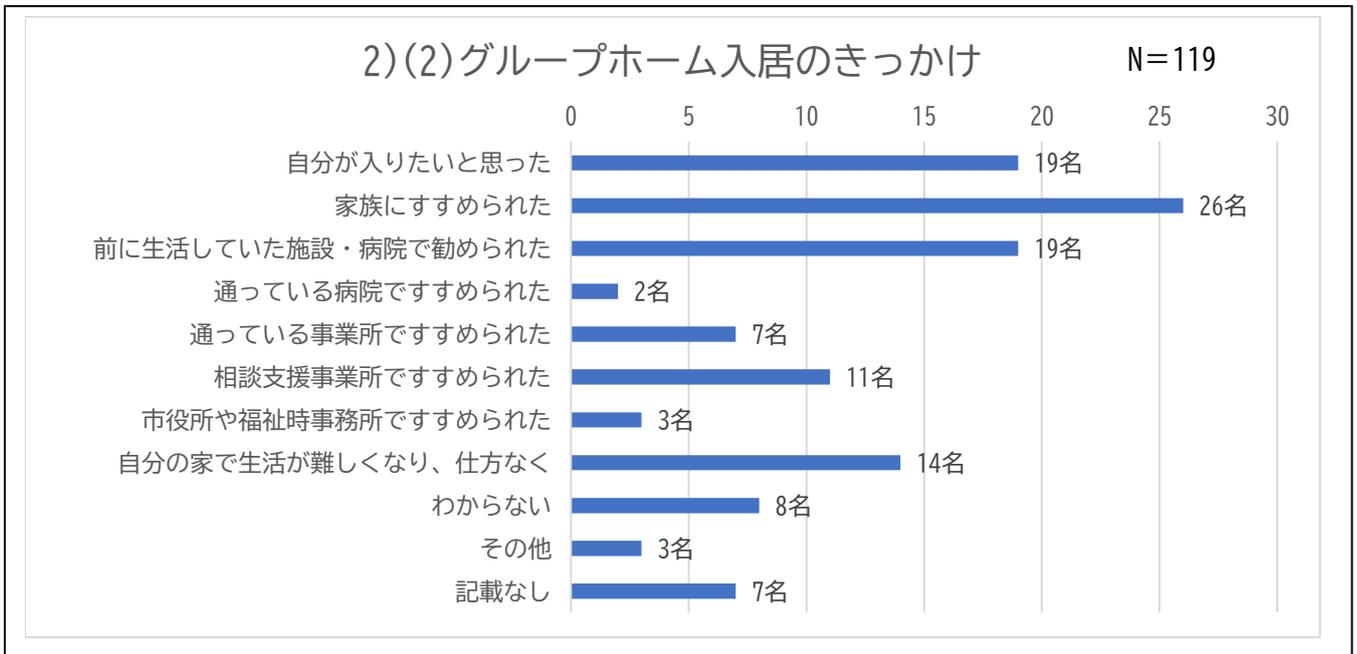
2)GH 入居に至った経緯を教えてください。

(1)GH に入居する前はどこに住んでいましたか？



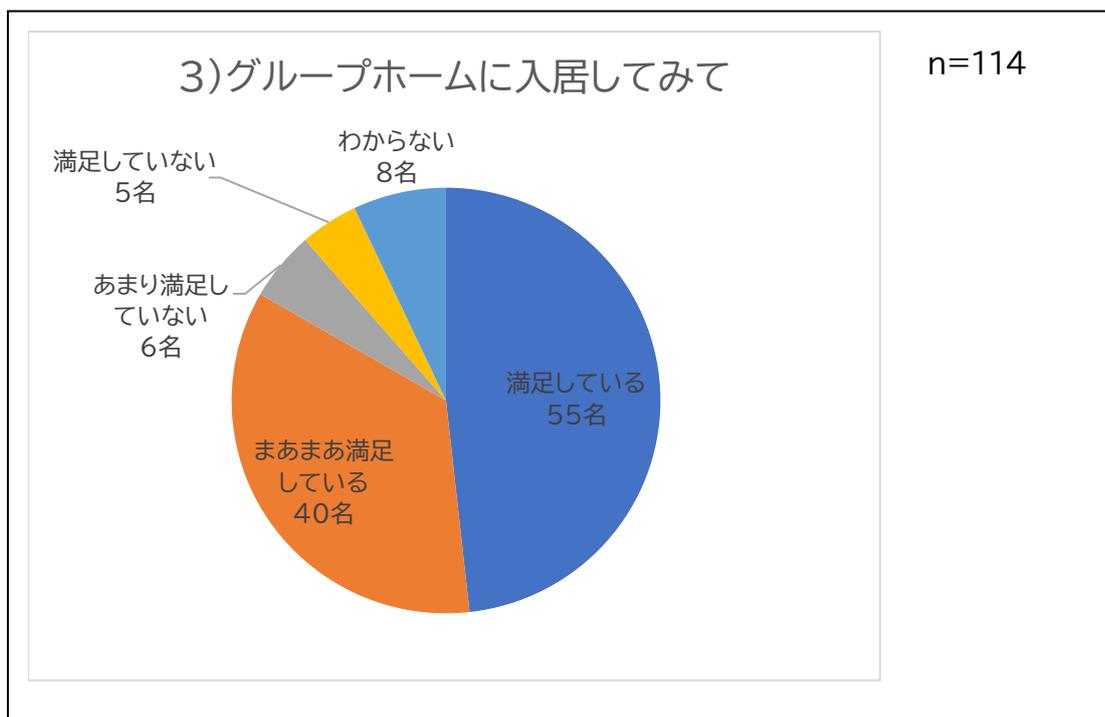
自宅から GH に入居した人が 46.9%(53 名)、21.2%(24 名)。他の GH から入居した人が 7.1%(8 名)。入居前に自宅以外にいた人が半数以上だった。

(2)GH に入居するきっかけは何ですか？



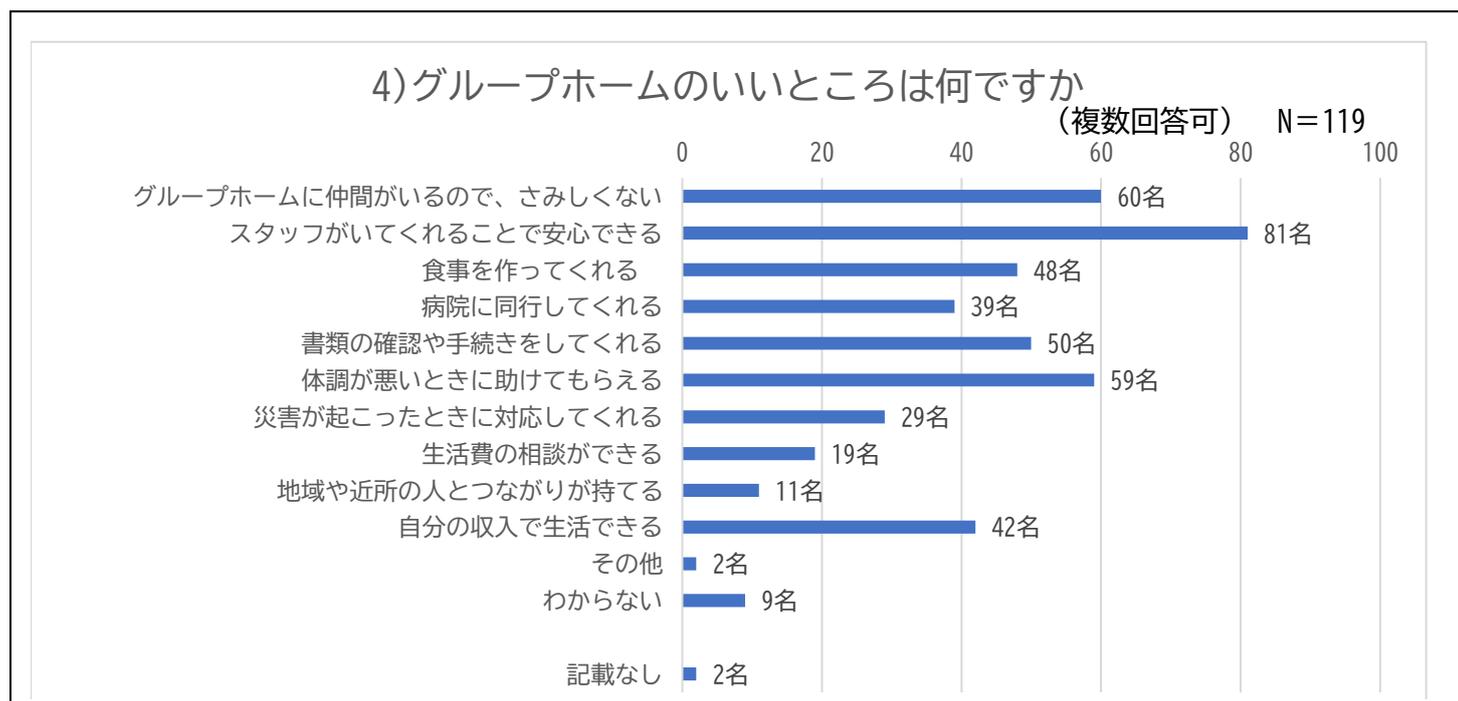
「自分で入りたいと思った」と回答した人が 16.0%(19 名)、「家族にすすめられた」と回答した人が 21.8%(26 名)。他者や関係機関(家族・病院・事業所・相談支援・市)からの勧めで入居した人が 57.1%(68 名)とだった。

3)GH に入居してみてどうでしたか？



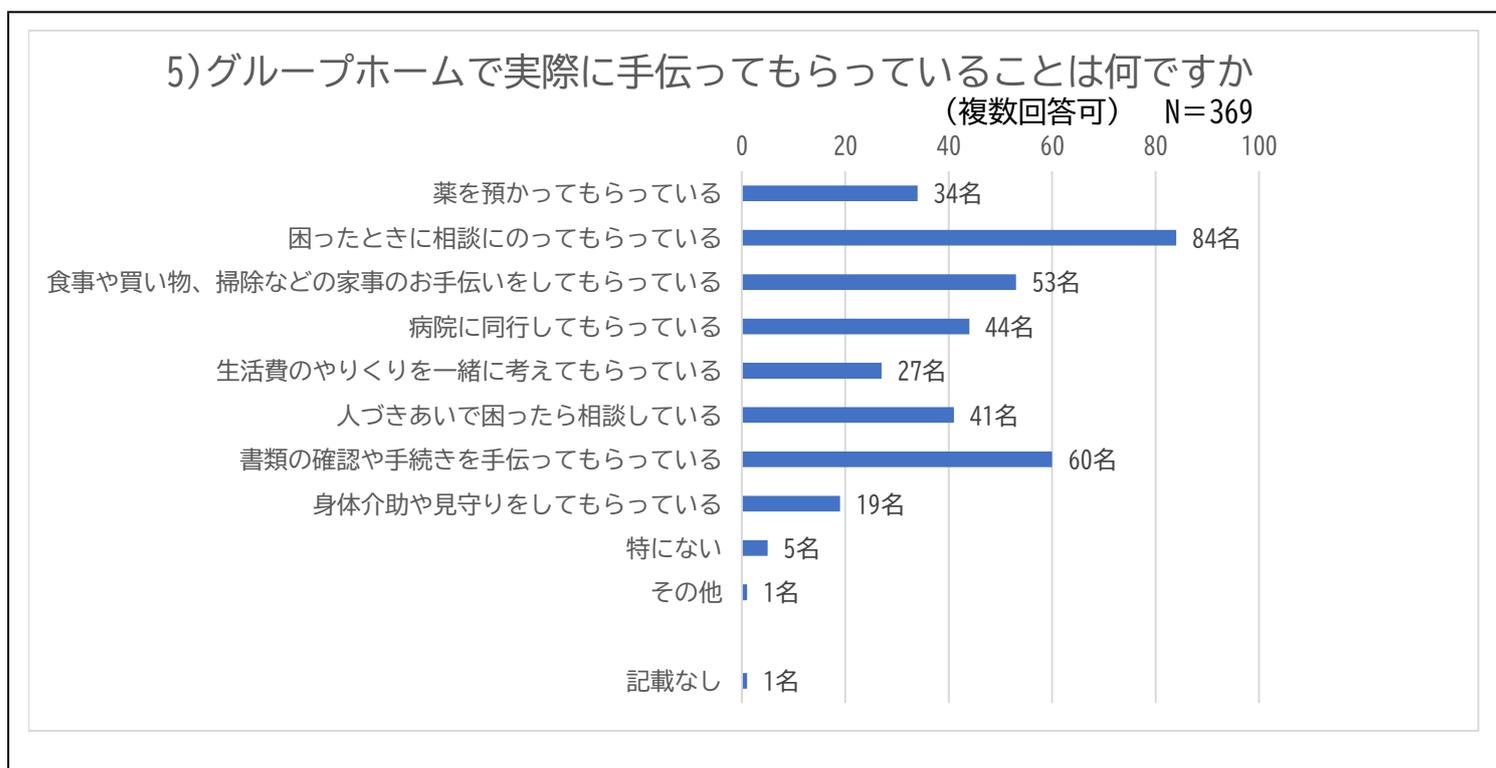
「満足している」が48.2%(55名)、「まあまあ満足している」が35.1%(40名)。両方で83.3%(95名)。

4)GHのいいところは何ですか？



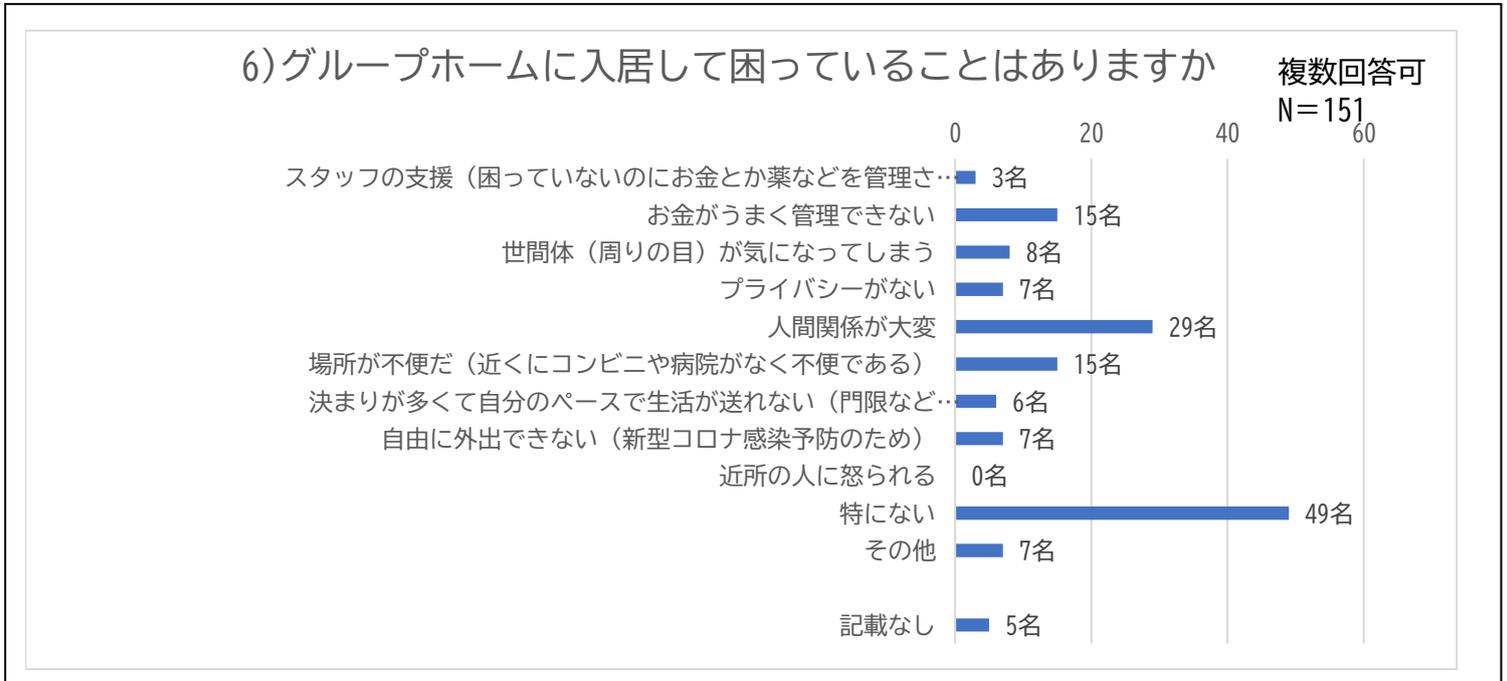
「スタッフがいてくれることで安心できる」が18.0%(81名)で最も多く、次いで「GHに仲間がいるのでさみしくない」が13.3%(60名)、「体調が悪いときに助けてもらえる」が13.1%(59名)だった。

5)GHで実際に手伝ってもらっていることは何ですか？



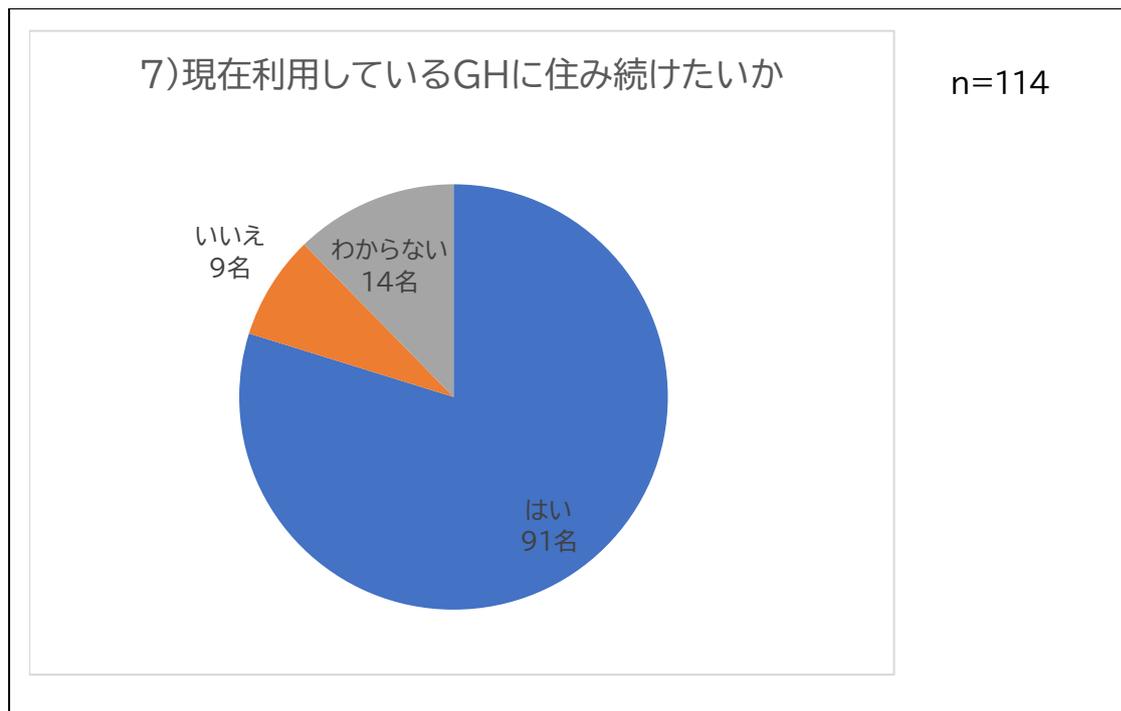
「困ったときに相談にのってもらっている」が 22.8%(80 名)、次いで「書類の確認や手続きをしてくれる」が 16.3%(60 名)、「食事や買い物、掃除などの家事のお手伝いをしてもらっている」が 14.4%(53 名) だった。

6)GH に入居して困っていることはありますか？



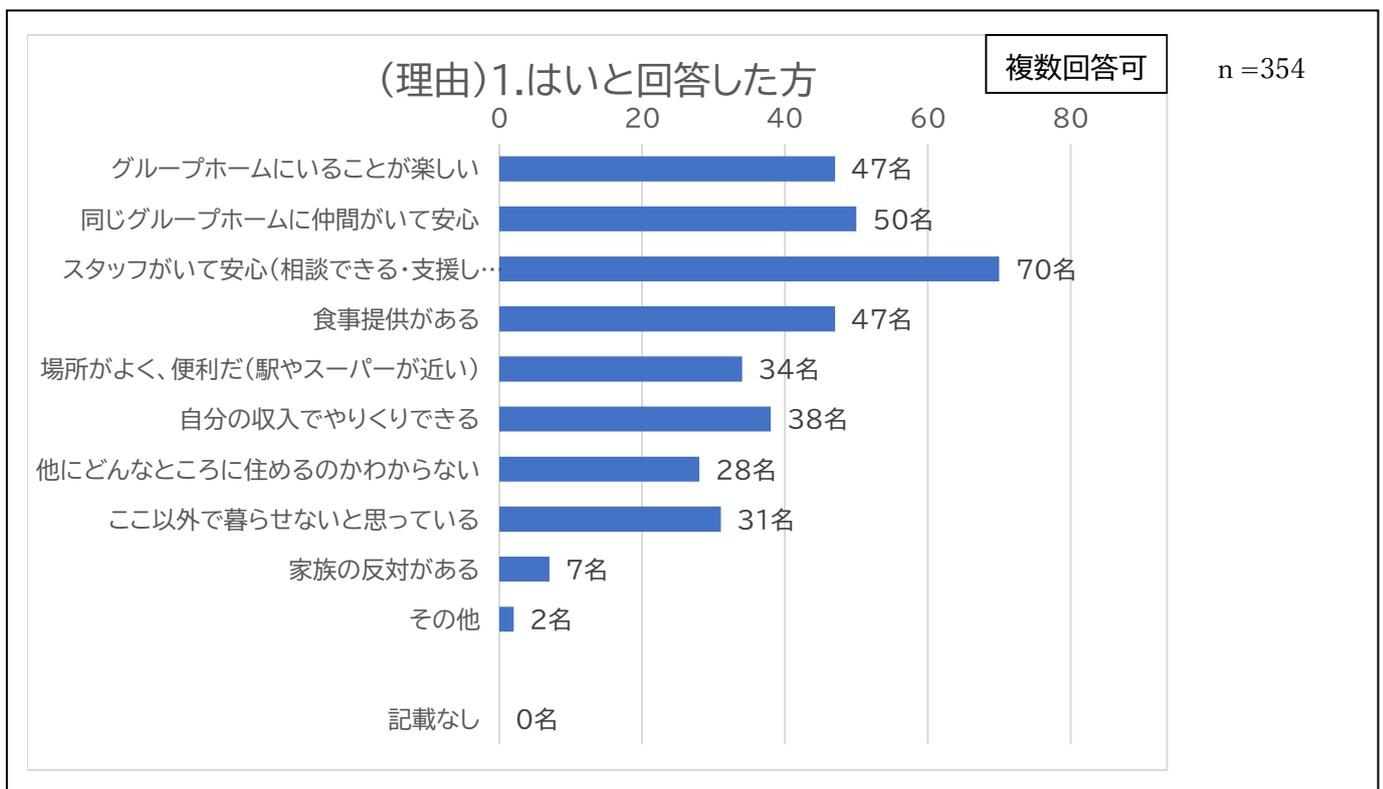
「特にない」が 32.5%(49 名)。困っていることがあると回答した人の中で、「人間関係が大変」が 19.2%(29 名)、次いで「お金の管理ができない」「場所が不便だ」が 9.9%(15 名) だった。

7)このまま現在利用している GH に住み続けたいですか？



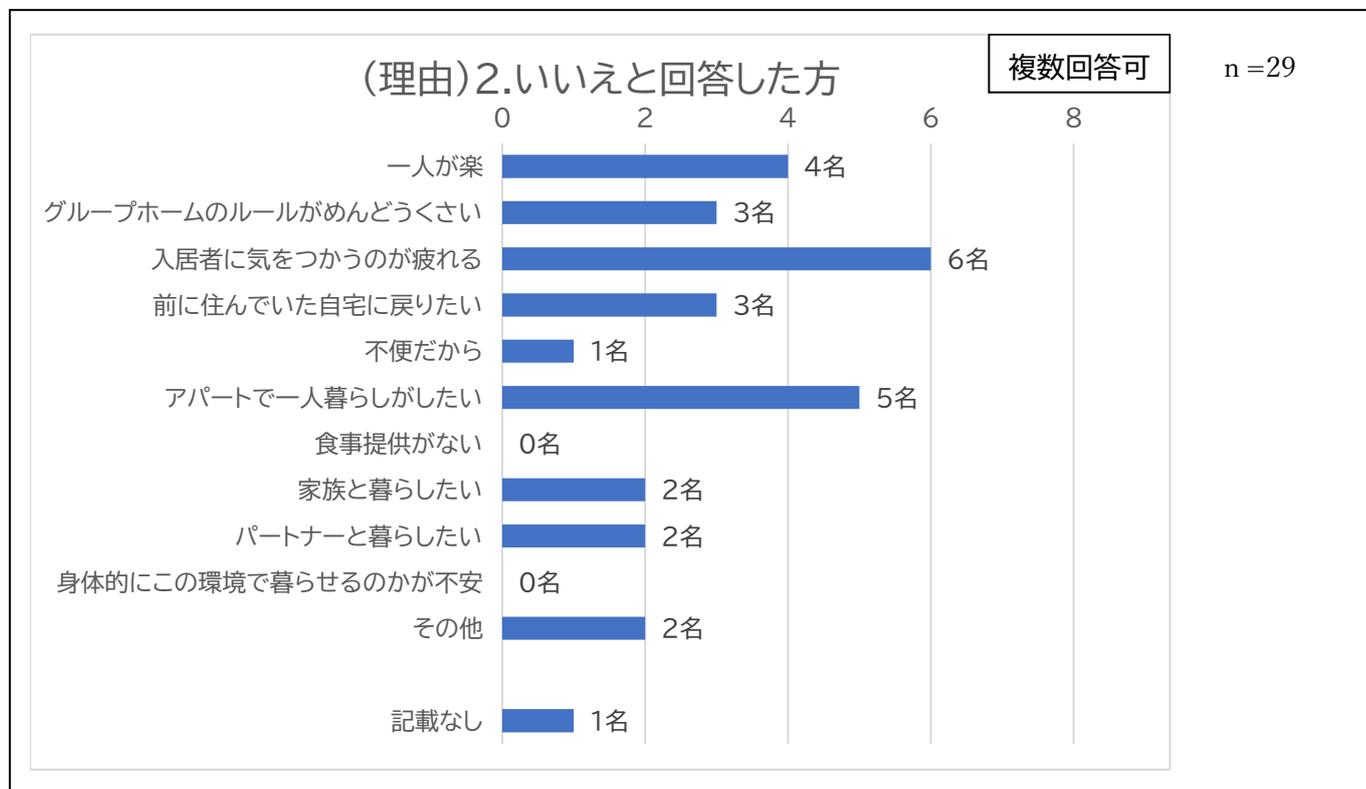
「はい」が 79.8%(91 名)。「いいえ」が 7.9%(9 名)。

(理由)1. はいと回答した方へ



「スタッフがいて安心」が 19.8%(70 名)、「仲間がいて安心」が 14.1%(50 名)だった。GH の良いところの質問と同じ傾向がみられた。また、「ここ以外で暮らせないと思っている」が 8.8%(31 名)、「他にどんなところに住めるのかわからない」が 7.9%(28 名)だった。

(理由)2. いいえと回答した方へ



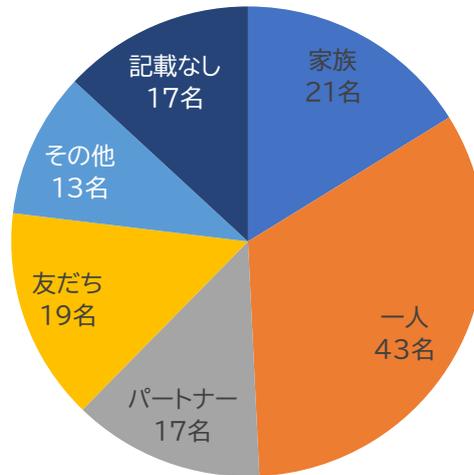
「入居者に気をつかうのが疲れる」20.7%(6 名)だった。「アパートで 1 人暮らしがしたい」が 17.2%(5 名)、「1 人が楽」が 13.8%(4 名)だった。

8) 将来的に誰とどのようなところでどんなふうに暮らしたいと思いますか？

(1)誰と？

(複数回答可)

n = 130

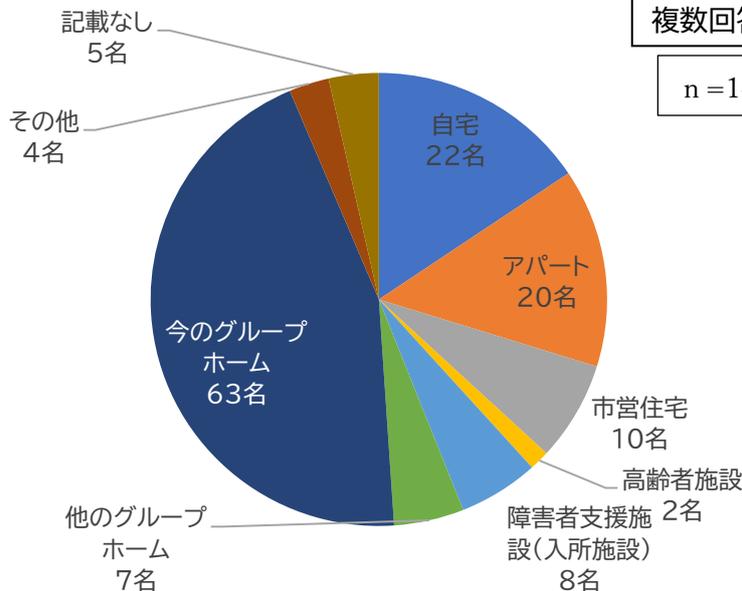


「一人」が 33.1%(43 名)と最も多かった。「家族」が 16.2%(21 名)、「友だち」が 14.6%(19 名)だった。現在の GH で住み続けたいと回答する人が多い一方で今後の暮らしについては一人で暮らしたいと思っている人が多かった。

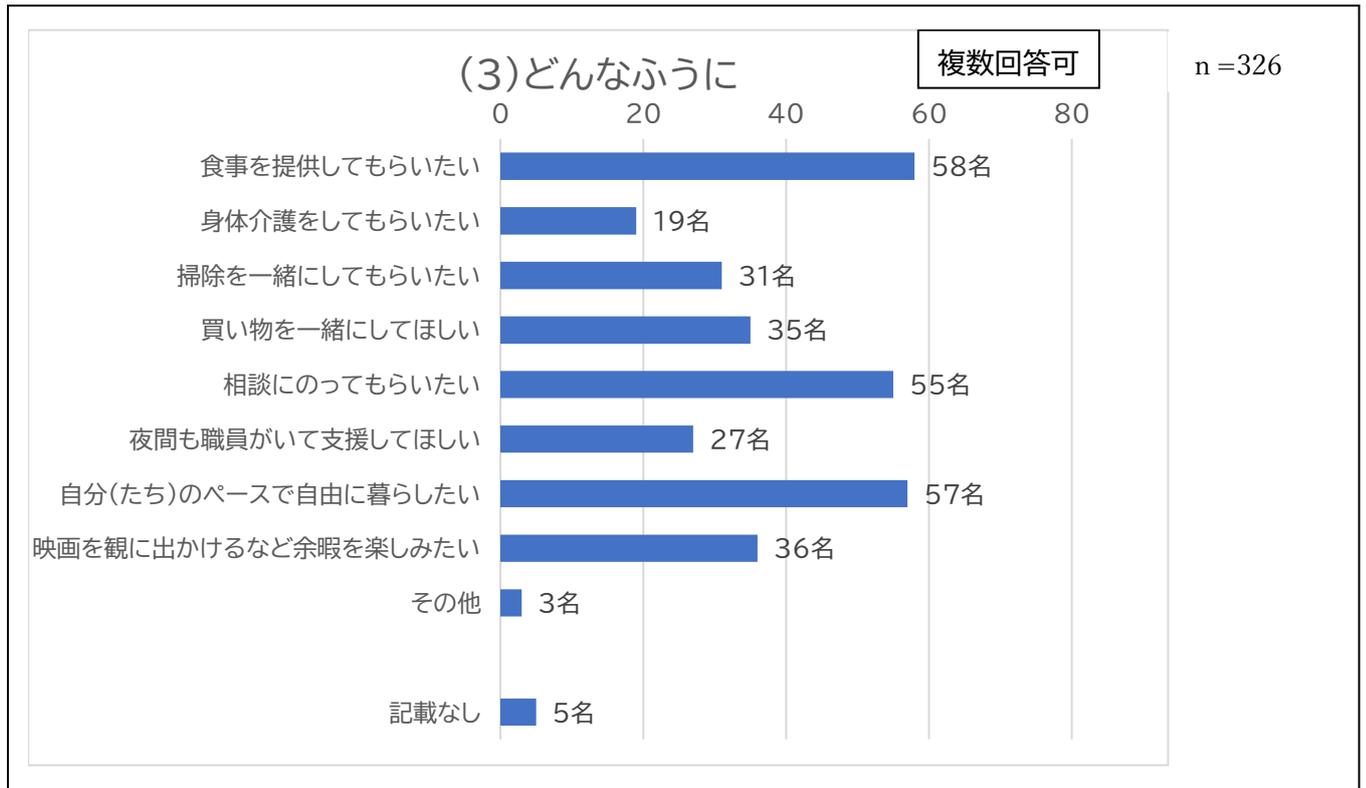
(2)どのようなところで暮らしたいですか

複数回答可

n = 141

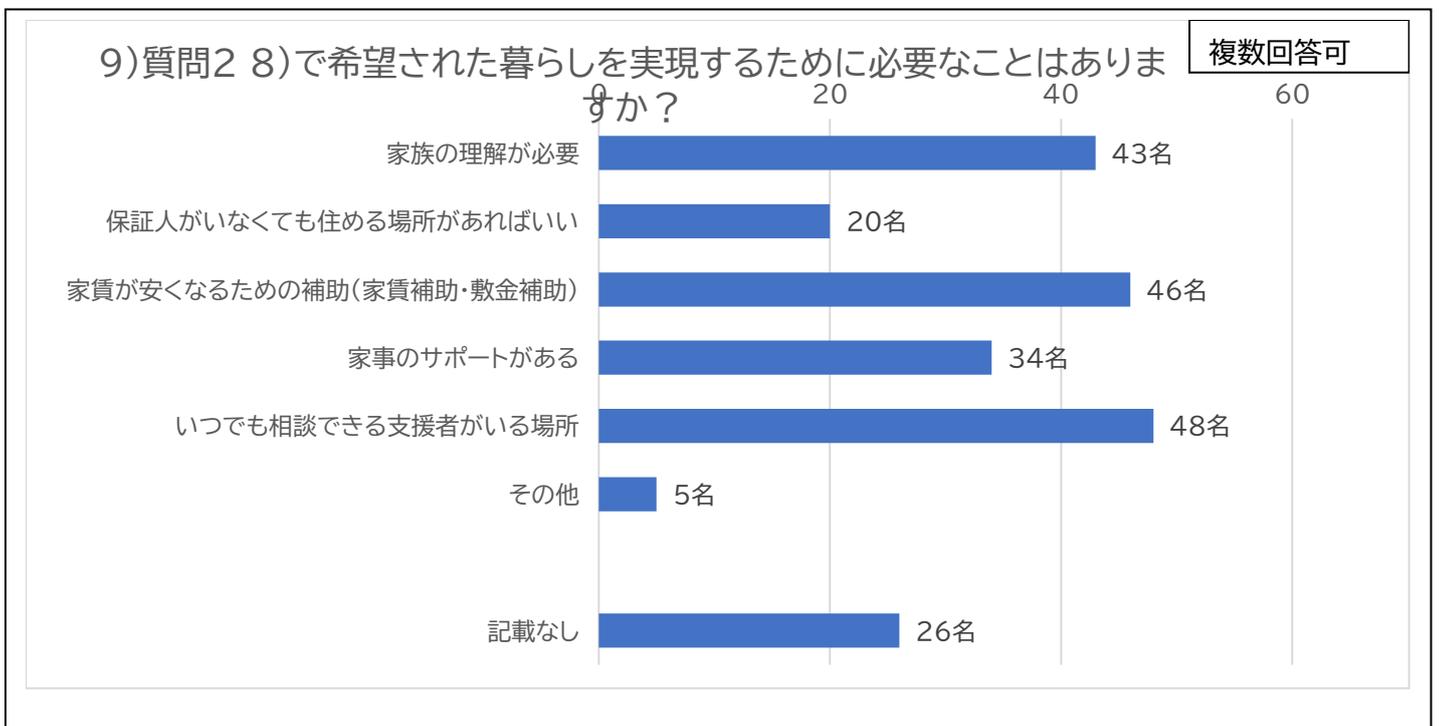


「今の GH」と回答した人が 44.7%(63 名)が最も多く、次いで「自宅」が 15.6%(22 名)と多かった。「アパート」「市営住宅」と回答した人は 22.7%(32 名)であり、GH 以外の住まいを希望している人が 2 割以上いた。



「食事の提供」が 17.8%(58 名)、「自由に暮らしたい」が 17.5%(57 名)、「相談」が 16.9%(55 名)と多かった。

9)質問2 8)で希望された暮らしを実現するために必要なことはありますか？



「いつでも相談できる支援者がいる場所」が 21.6%(48 名)、「家賃が安くなるための補助」が 20.7%(46 名)、「家族の理解」が 19.4%(43 名)だった。

【質問 2 における考察】

・「GH のいいところ」については、支援者が近くいることの安心感や支援者がいることでできる食事提供や体調管理などの支援があることの回答が多かった。また、年代別でみると 30 代以上になると仲間の存在という回答が多かった。このことから支援者のみならず仲間など“人”がいる安心が GH のいいところと感じている人が多いことがわかった。

・「GH で手伝ってもらっていること」について、食事以外では日々の支援よりも書類の確認や相談に関する回答が多くあり、必要時に必要な支援を受けている人が多いことがわかった。また、10～30 代では「人付き合い」に関して手伝ってもらっているという回答が多く、60 代では「受診同行」の回答が増えていた。年代によって必要な支援内容が異なることがわかった。GH での支援にかかわらず、他のサービスの利用により代替が可能な支援も多いと考える。

・「困っていること」としては、障害種別や年代に関わらず、「人間関係」に関する回答が多く、共同生活における他利用者との関係に困っていることがわかった。また、20～30 代では「お金の管理」が多かった。

・「今の GH に住み続けたいか」という問いで「はい」と答えた人の理由については、知的障がいのある方では「仲間がいて楽しい」という理由が多かった。また障害種別や年代にかかわらず、「支援者がいる」ことを挙げた人も多く、「GH のいいところ」と同じ項目がでていた。また、食事提供に対するニーズの高さもわかった。

・「今の GH に住み続けたいか」という問いで「いいえ」と回答した人の理由については、人との関係に関する項目が多く、他者との共同生活に対して何かしらの困り感や不満を抱えている人が GH 以外での生活を希望していることがわかった。

・「将来の暮らし」に関する問いに対しては、「一人で生活したい」という回答が多く、「今の GH に住み続けたい」という問いで「はい」と回答した人が大多数を占めたこととのズレがあることがわかった。GH 以外での暮らしを希望する一方で GH 以外での暮らしの具体的なイメージがもてないことで今の GH での暮らしを継続したいと思っている人も多いのではないかと考える。

・「将来の暮らしを実現するために必要なこと」の問いに対しては「家族の理解」という回答も多かった。GH への入居のきっかけの質問では「家族にすすめられた」という回答が多かったため、GH 以外での暮らしを実現するために家族に対する働きかけが必要と感じていることがわかった。

【質問 2 でみえた課題と提案】

・今の GH での暮らしに満足している人が多い一方で、共同生活における人との関係に苦慮していることや将来的には 1 人暮らしなど GH 以外での暮らしを望んでいる人がいることがわかった。GH 以外での生活を実現するためには、年金と就労 B 型の工賃のみの収入の人が多くことから、家賃補助や工賃アップ、市営住宅の優先など経済的な支援を考える必要がある。

・支援者の存在を GH のいいところ、GH に住み続けたい理由で上げる人が多かったが、実際に手伝ってもらっていることとしては生活全般の支援だけではなく、食事提供を除けば相談や受診同行、書類の確認及び手続きなど随時の支援を受けている人が多かったことから、GH 以外での暮らしにおいてもいつでも相談できる・必要な時に必要な支援が受けられる体制を整えることで GH 以外での暮らしを考えられる人もいるのではないかと考える。

【全体のまとめ】

・GH での生活に満足している、今後も継続したいと希望している人が多かった。その理由としては、支援者や仲間という“人”がいる安心感、必要時に支援が受けられる安心感がある。一方で人間関係に困っている人も多かった。GH 以外で 24 時間 365 日必要な時に必要な支援が受けられる、身近なところで気軽に仲間と集える場所がある、自分で行ける範囲にスーパーなどの資源があるなど、相談体制の充実や場づくりを行うことで、GH での生活と同様の安心感が保障できるのではないかと考える。

・回答した人の多くが年金と就労継続支援事業所 B 型の工賃のみの収入であることを考えると経済面からも GH 以外の選択肢がない人も多い。経済的な支援を充足することで GH 以外での選択肢が増えるのではないかと考える。

・GH 入居のきっかけが家族であるという回答や GH 以外での生活の実現に家族の理解が必要という回答が多かった。家族が抱える不安や支援に求めていることを明らかにし、家族が安心できる取り組みを行うことも今後の課題であると考ええる。

利用者番号: _____

利用者調査票

この質問に協力してもいい場合は、質問にお答えください。

質問の回答をもって、調査への協力に同意を得たものとします。

- ・質問は全部で20問あります。
- ・選んだ番号に○をつけてください。
- ・答えづらい質問には、答えなくてよいです。

質問1. グループホームを利用しているあなたのことを教えてください。

1) 年代

| | | | | |
|--------|--------|----------|--------|--------|
| 1. 10代 | 2. 20代 | 3. 30代 | 4. 40代 | 5. 50代 |
| 6. 60代 | 7. 70代 | 8. 80代以上 | | |

2) 性別

| | |
|-------|-------|
| 1. 男性 | 2. 女性 |
|-------|-------|

3) 障害種別 ※いくつ選んでもいいです

| | | |
|---------------|----------|----------|
| 1. 身体障がい | 2. 知的障がい | 3. 精神障がい |
| 4. その他の障がい() | | |

4) 手帳の種類 ※いくつ選んでもいいです

| | | | |
|---------|-------------|------------|-------|
| 1. 療育手帳 | 2. 精神保健福祉手帳 | 3. 身体障害者手帳 | 4. なし |
|---------|-------------|------------|-------|

5) 収入 ※いくつ選んでもいいです

| | | |
|-----------------|---------|-----------|
| 1. 年金(障害・老齢・遺族) | 2. 生活保護 | 3. 給料(工賃) |
| 4. その他 | | |
| (| |) |

6) 障害支援区分

| | | | | | |
|----------|--------|--------|--------|--------|--------|
| 1. 区分1 | 2. 区分2 | 3. 区分3 | 4. 区分4 | 5. 区分5 | 6. 区分6 |
| 7. わからない | | | | | |

7) グループホーム以外で利用しているサービス※いくつ選んでもいいです

| | | |
|---------------|-------------|---------|
| 1. 就労継続支援A型 | 2. 就労継続支援B型 | 3. 生活介護 |
| 4. 地域活動支援センター | 5. 精神科デイケア | |
| 6. 移動支援 | 7. その他(|) |

質問2. グループホーム利用に関する質問

1) 現在住んでいるグループホームはいつから入居していますか？

| | | | |
|----|----|----|-----|
| 昭和 | 平成 | 令和 | 年から |
|----|----|----|-----|

2) グループホームに入居に至った経緯を教えてください。

(1) グループホームに入居する前はどこに住んでいましたか？

| |
|---------|
| 1. 自宅 |
| 2. 病院 |
| 3. アパート |
| 4. 入所施設 |

設問は次のページに続きます→

5. 別のグループホーム

6. その他 ()

(2) グループホームに入居するきっかけは何ですか？

※一つだけ選んで○をつけてください

1. 自分が入りたいと思った

2. 家族にすすめられた

3. 前に生活していた施設または入院していた病院ですすめられた

4. 通っている病院ですすめられた

5. 通っている事業所ですすめられた

6. 相談支援事業所ですすめられた

7. 役所または福祉事務所ですすめられた

8. 自分の家で生活するのが難しくなり、仕方なく

9. わからない

10. その他()

3) グループホームに入居してみてどうでしたか。



満足している



まあまあ満足している



あまり満足していない



満足していない



わからない

4) グループホームのいいところは何ですか？

※いくつか選んでもいいです

1. グループホームに仲間がいるので、さみしくない
2. スタッフがいてくれることで安心できる
3. 食事を作ってくれる
4. 病院に同行してくれる
5. 書類の確認や手続きをしてくれる
6. 体調が悪いときに助けてもらえる
7. 災害が起こったときに対応してくれる
8. 生活費の相談ができる
9. 地域や近所の人とつながりが持てる
10. 自分の収入で生活できる
11. その他 ()
12. わからない

5) グループホームで実際に手伝ってもらっていることは何ですか？

※いくつか選んでもいいです

1. 薬を預かってもらっている
2. 困ったときに相談にのってもらっている
3. 食事や買い物、掃除などの家事のお手伝いをしてもらっている

設問は次のページに続きます→

4. 病院びょういんに同行どうこうしてもらっている
5. 生活費せいかつひのやりくりを一緒にいっしょ考かんがえてもらっている
6. 人づきあいで困こまったら相談そうだんしている
7. 書類しよるいの確かく認にんや手続てつづきを手伝てつだってもらっている
8. 身体介助しんたいかいじよや見守りみまもをしてもらっている
9. 特とくにない
10. その他
()

6) グループホームぐーぷほーむに入居にゆうきよして困こまっていることはありますか？

※いくつ選えらんでもいいです

1. スタッフすたっふの支し援えん(困こまっていないのにお金かねとか薬くすりなどを管理かんりされることなど)
2. お金かねがうまく管理かんりできない
3. 世間体せけんてい(周まわりの目め)が気きになってしまう
4. プライバシーぷらいばしーがない
5. 人間関係にんげんかんけいが大変たいへん
6. 場所ばしょが不便ふべんだ(近ちかくにコンビニこんびにや病院びょういんがなく不便ふべんである)
7. 決きまりが多おほくて自じ分のペースべーすで生活せいかつが送おくれない(門限もんげんなどルるールーる)
8. 自由じゆうに外がい出しゅつできない(新しん型がたコこロろナ感な染かん予せん防よぼうのため)
9. 近所きんじよのひと人に怒おこられる

設問せつもんは次つぎのページつづに続つづきます→

10. 特とくにない

11. その他()

7) このまま現在利用しているグループホームに住すみ続つづけたいですか？

また、その理由りゆうについて教おしえてください

1. はい

2. いいえ

3. わからない

(理由りゆう)

→1.はいと回答かいとうした方へ ※いくつ選えらんでもいいです

1. グループホームぐるーぷほーむにいることが楽たのしい

2. 同じグループホームおな ぐるーぷほーむ なかまに仲間あしんがいて安心

3. スタッフすたっふがいて安心あしん(相談そうだんできる 支援しえんしてくれる)

4. 食事提供しょくじていきょうがある

5. 場所ばしょがよく、便利べんりだ(駅えきやスーパーすーぱーが近いちか)

6. 自分じぶんの収入しゅうにゅうでやりくりできる

7. 他ほかにどんなところすに住めるのかわからない

8. ここ以外いがいで暮くらせないと思おもっている

9. 家族かぞくの反対はんたいがある

10. その他()

→2.いいえと回答した方へ

※いくつ選んでもいいです

1. 一人が楽
2. グループホームのルールがめんどうくさい
3. 入居者に気をつかうのが疲れる
4. 前に住んでいた自宅に戻りたい
5. 不便だから
6. アパートで一人暮らしがしたい
7. 食事提供がない
8. 家族と暮らしたい
9. パートナーと暮らしたい
10. 身体的にこの環境で暮らせるのかが不安
11. その他()

8) 将来的に誰とどのようなところでどんなふうに暮らしたいとおもいますか？

※いくつ選んでもいいです

(1) 誰と？

1. 家族
2. 一人
3. パートナー
4. 友だち
5. その他 ()

(2) どのようなところで暮らしたいですか？

1. 自宅^{じたく}
2. アパート^{あぱーと}
3. 市営住宅^{しえいじゆうたく}
4. 高齢者施設^{こうれいしゃしせつ}
5. 障害者支援施設(入所施設)^{しょうがいしゃしえんしせつ にゅうしょしせつ}
6. 他のグループホーム^{ほかのぐるーぷほーむ}
7. 今のグループホーム^{いまのぐるーぷほーむ}
8. その他^た

(3) どんなふうにか？

1. 食事を提供^{しょくじ ていきょう}してもらいたい
2. 身体介護^{しんたいかいご}をもらいたい
3. 掃除^{そうじ}を一緒^{いっしょ}にもらいたい
4. 買い物^{かもの}を一緒^{いっしょ}にしてほしい
5. 相談^{そうだん}にのってもらいたい
6. 夜間^{やかん}も職員^{しょくいん}がいて支援^{しえん}してほしい
7. 自分(たち)のペース^{ぺーす}で自由^{じゆう}に暮らしたい^く
8. 映画^{えいが}を観^みに出かけるなど余暇^{よか}を楽しみたい^{たの}
9. その他^た()

9) 質問2 8)で希望された暮らしを実現するために必要なことはありますか？

※いくつか選んでもいいです

1. 家族の理解が必要

2. 保証人がいなくても住める場所があればいい

3. 家賃が安くなるための補助(家賃補助・敷金補助)

4. 家事のサポートがある

5. いつでも相談できる支援者がいる場所

6. その他 ()

設問はこれで終わりです。ご協力ありがとうございました。